



令和8年度のスローガン「みんなのいろ」を制作しました

「みんなのいろ」には、児童生徒一人ひとりがもっている“その子らしさの色”を大切にしたいという思いが込められています。全校集会では、一人ひとりが文字の一部を担当し、大筆で力強く書きあげました。小・中・高すべての児童生徒が、同じスローガンのもとで活動できるのは、分校ならではの特徴です。自分の色を磨くとともに、周りの素敵な色を感じながら、みんなが混じり合って新しい色を生み出してくれることを期待しています。



「第2回命を守る訓練」

5月27日(水)に、火災を想定した「命を守る訓練」を行いました。花里まちづくり協議会や防災士の方々にご参加いただき、車いすの運搬などを手伝っていただきました。非常ベルの音が鳴り響き、指示の音が飛び交う緊迫した雰囲気の中、児童生徒は指示を守って迅速に避難することができました。

地域の方々からいただいたアドバイスを活かして、より実践的な訓練へと改善し、子どもたちの命を守る力の向上につなげていきます。



校外学習で施設体験

学部ごとに地域の施設を訪れ、社会経験を広げてきました。学校とは違った環境で、子どもたちは輝いた表情を見せてくれました。

☆小学部低学年



「まつりの森」で、豪華な屋台と精密なからくりを間近で眺め、伝統的な祭の雰囲気を堪能しました。

☆小学部高学年



JRを利用して飛驒古川駅まで移動し、鯉の餌やりを体験しました。午後は飛驒古川まつり会館で実物に触れました。

☆中学部・高等部

ルビットタウンで、働く人へのインタビューを行ったり、七夕祭りのためのグッズを買い物したりしました。お気に入りのデザートも購入し、満足そうな様子でした。



「関係機関向け学校見学会」

5月28日(木)に、相談支援事業所や放課後等デイサービスなどの関係機関の方をお招きして、学校見学会を実施しました。学校の様子を知っていただくと同時に、子どもたちの学校外での様子についても聞かせていただく機会となりました。途切れのない支援を行うために、こうしたつながりを大切にしていきたいと考えています。